事業完了報告書

提出日：　2023 年　4 月 20 日

1．事業概要

（1）実行団体名：特定非営利活動法人エコ・コミュニケーションセンター
（2）事業名　：(埼玉県西部)「地域資源をしごとにする！」担い手育成 3 か年計画
（3）事業実施期間：2020 年 5 月～2023 年 3 月
（4）資金分配団体名：特定非営利活動法人まちぽっと

2. 規程類の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

（1）事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
☑ 完了　／　☐ 整備中
→上記で「整備中」を選択した場合、整備できていない理由を記載してください。また、事業開始時と比較して、整備状況が改善された点を記載してください。
（2） 整備が完了した規程類を自団体の web サイト上で広く一般公開していますか。
☐ 全て公開した　／　☐ 一部未公開　／　☑ 未公開
→上記で「一部未公開」または「未公開」を選択した場合、その理由と公開予定日を記載してください。 現在、本活動継承用の HP を制作中のため。公開予定日 7 月末日。
（3） 変更があった規程類に関して JANPIA に報告しましたか。
☐ 変更があり報告済　／　☐ 変更があったが未報告　／　☑ 変更はなかった
→上記で「変更があったが未報告」を選択した場合、その理由を記載してください。

3. ガバナンス・コンプライアンス体制の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

（1） 社員総会または評議員会、理事会は、規程類の定めるとおりに開催されていますか。
☑ はい　／　☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。

（2） 内部通報制度は整備されていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「はい」を選択した場合、設置方法を以下から選んでください。（複数選択可） ☑ 内部に窓口を設置 ／ ☐ 外部に窓口を設置 ／ ☐ JANPIA の窓口を利用
（3） 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（4） 関連する規程類や資金提供契約の定めるとおりに情報公開を行っていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（5） コンプライアンス責任者を設置していましたか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（6） ガバナンス・コンプライアンス体制の整備や強化施策を検討・実施しましたか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→【任意】上記で「はい」を選択した場合、どのような検討・実施をしたか事例を記載してください。 理事会にて毎回議題にし実行体制を確認している。
（7） 団体の決算書類に対する会計監査はどのように実施しましたか。本事業の最終年度の状況を選択してください。（実施予定の場合を含む）
☐ 外部監査 ／ ☑ 内部監査 ※（複数選択可）
→上記で外部監査／内部監査を選択した場合、その実施者/実施時期を記載してください。 毎年 6 月に開催する定期総会にて監事である鈴木聡がおこなっている。本年も 6 月に行う予定。
（8） 本事業に対して、国や地方公共団体からの補助金・助成金等を申請、または受領していますか。
☐ はい ／ ☑ いいえ

4. 広報実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、設問に回答してください。

（1）シンボルマークの活用状況	
☐ 自団体のウェブサイトで表示している	／ ☐ 広報制作物に表示している
☐ 報告書に表示している	／ ☑ イベント実施時に表示している
☐ その他 →「その他」を選択した場合は記載してください （自由記述）：	

最終年度の広報実績について記載してください。

広報種類	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等）	有	フェイスブックページ「埼玉・花咲か研究所」投稿(22/8/7,8/27,9/20,9/21,12/1,23/1/14,1/16,1/21,1/24)
広報制作物等	有	「花咲かフェスティバル」報告動画(11 分,小川高校グローバルメディア研究部制作)
報告書等	無	

5. その他（本助成を通じて組織として強化された事項や新たに認識した課題、今後の対応/あればよいと思う支援や改善を求めたい事項など、自由にご記載ください。）

＜本助成を通じて組織として強化された事項＞

川越から小川町まで埼玉県西部地域において地域資源を活用していく人材のネットワークが形成された。今後、地域懇談会やローカル起業フォーラム等の開催を通じて、また制作中の本事業継承の HP を通じて地域資源をしごとにし、それらをつないで地域循環経済をつくっていく基盤としたい。

＜新たに認識した課題＞

直接起業したいという人は少ないが「こんなことをしごとにしてみたい」と考える「想業」者はたくさんいる。「起業」を前面に出すとハードルが高くなるが、想業者が経験者を交えて思いを語り合う場(懇談会)をたくさん開いていけばいいのではないかということに気づいた。

＜あればよい支援＞

想業を起業につなげていくための緩やかな場づくり、伴走的支援に使える資金があるとよい。

【添付資料】→次ページ掲載

活動の様子がわかる写真　5 枚程度

JANPIA の事業報告書や WEB サイト、SNS 等で公開可能な写真を 5 枚程度（1 枚 2MB 以下）ご提出ください。（肖像権・著作権に十分にご注意ください。）

それぞれどんな場面の写真なのか、1 枚あたり 50 字から 200 字程度で説明を記載していただきますようお願いいたします。

※ご提出をもって JANPIA での使用にご了承いただいたこととし、使用時に改めて確認はいたしませんので、ご承知のうえ、使用に差支えのない写真（使用許可をとった写真や個人が特定される写真を避ける等）を選んでいただきますようお願いいたします。

①

②

③

④

⑤

⑥

＜キャプション＞

①[食農班 OJT 活動]20 年秋に実施した花咲か研 OJT 受講生の企画したプログラム「月夜にたき火で芋煮会」のちらし。

②[食農班 OJT 活動]①のたき火プログラムの模様。期待以上の 20 名近くが集まった。（小川町）

③[山林活用班 OJT 活動]21 年春、埼玉城北高校生徒による山林整備活動（嵐山町町有林）

④[山林活用班 OJT 活動]22 年春、山林整備間伐材により制作したベンチ。嵐山町が購入してくれた。

⑤⑥[こっこ班(企画研修班)OJT 活動]こっこ班 3 人の受講生による活動発表を集約した「花咲かフェスティバル」を 22/8/11 にオンライン開催。⑥はその一つ「多文化ファッションショー」の模様。